

## 株式会社ナビコグリーン

<http://www.navicogreen.co.jp>



技術部 井野友彰

[tomoaki-ino@navicogreen.co.jp](mailto:tomoaki-ino@navicogreen.co.jp)

### 1. 当社の企業理念と方針

当社は、昭和 53 年に設立された新ツバメ化学株式会社を前身とし、平成 16 年に植物を緑化目標に向けて適確に誘導する(ナビゲーション)すなわち緑(グリーン)をコンサルティングするという企業理念に基づき、社名を株式会社ナビコグリーンと変更し、現在に至るまで約 30 年間緑化工で使用される様々な資材を取り扱っています。

緑化工の流れとともに歩みつづけた 30 年ですが、現在の緑化工ほど、緑化目標の多様化(斜面保護を主目的とした従来型の外来緑化植物による早期緑化から、生物多様性保全や景観に配慮した郷土種を利用した植生回復緑化、地元資源や廃資源の利活用を視野に入れた緑化)に伴い、その技術が問われる時代はなかったと思います。

さらに今年度からは、京都議定書で議決された CO<sub>2</sub> 削減を各国で実行する第 1 期約束期間に入り、緑化技術はさらに注目されています。このような背景において、当社はこれまでに積み上げた技術に奢れることなく、現在の様々なニーズ、これからの新しいニーズに敏感に対応できるよう、日々探求し、製品の開発・販売していきたいと考えています。

### 2. 取り扱い製品・工法紹介

当社が取り扱っている製品・工法を紹介します。

#### ・KT グリーンマット

当社取り扱い製品の中で最も古くから使用されている製品で、天然植物繊維であるヤシを厚さ 3 mm のマット状に加工し、その表面に種子・肥料等を装着した植生マットです。雨滴の衝撃に強く、地山の侵食を防止しながら植生を成立させることが可能です。分解型素材を使用しているため、数年で分解し環境に優しい製品となっています。

#### ・KT 緑化水路

亀甲金網を円弧状に加工し、KT グリーンマットと組み合わせた簡易緑化水路で、主に常水のない集水箇所に適しています。フレキシブルな構造ですので、凹凸の激しい斜面での施工も可能です。すべての素材が分解型素材を使用しているため、数年で分解し環境に優しい製品となっています。

#### ・多機能フィルター

約 6~10 mm のウェブと呼ばれる空隙率 97~98% の不織布と補強ネット、肥料、土壌改良材からなる製品です。独特な表面排水機能により製品自体に優れた耐侵食を有することから、生長の早い外来草本種に依存した急速緑化を必要とせ

ず、生長の比較的遅い外来木本種や郷土種による景観的違和感の少ない植生回復・復元が可能です。

#### ・タフグリーン工法

バーク系有機質資材もしくは破砕した支障木を主とした植生基盤に短繊維と「泥炭腐植土」を混入し斜面に吹き付け、その上から「土壌侵食防止マット」を敷設する工法です。

保肥・保水性に優れた泥炭腐植土とマルチング効果に優れた土壌侵食防止マットの効果により、基盤材の乾燥を抑制し保水性を維持することで、基盤材を安定することができるため、生長の早い外来草本種に依存した急速緑化を必要とせず、生長の比較的遅い外来木本種や郷土種による景観的違和感の少ない植生回復・復元が可能です。また支障木等をチップ化し導入することも可能なため、リサイクル性の高い工法です。

#### ・ナビコソイル

バーク系有機質資材に下水道汚泥を厳格な品質管理により完全発酵・堆肥化させた普通肥料を混入した植生基盤です。有用微生物を多く含み、その働きにより団粒化が促進され、養分の供給、保肥・保水性の改善が期待できます。植生基材吹付工の植生基盤として販売しています。

表-1 会社概要と連絡先

商号	株式会社ナビコグリーン
所在地	〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 2-12-11 浦和青葉ビル
設立	昭和 53 年 8 月
代表者	塩津彬
資本金	3,000 万円
営業品目	KT グリーンマット製造・販売 KT 緑化水路製造・販売 多機能フィルター製品販売 タフグリーン工法製品販売 ナビコソイル製造・販売
連絡先	TEL : 048-833-2225 FAX : 048-833-2265

